

環境農業新聞購読方法

年3,000円

毎月15日発行

FAX、メールでお申し込み下さい。

郵便振替口座 00150-2-290578

# 環境農業新聞

メール:ecoagri@pure.ocn.ne.jp



静岡県函南の自然農園で収穫された農産物を手にする由井代表

## 自然を友として共存できる農業を

### 「食原病」を克服するために

## 働く喜び、希望、感謝を

### 日本豊受自然農株 由井寅子代表

「日本の復興の鍵は自然型農業」を提唱している農業生産法人日本豊受自然農株の由井寅子代表が語る農業に取り組んだキッカケと今後の展望。

(編集局)

環境を汚さない自然農でもやれることを20年前にドイツとフランスで知った私は、「いつか日本で自然農をやろう」と決意しました。

下がっていることを目のあたりにしました。ヨーロッパや米国は、農業に対して国が手厚く保障をし、農業政策を早くから行うことにより土地のやせた英国でさえも98%の自給率があります。日本は国の農業政策の遅れによって日本の農業には後継者が育たない程、希望とやる気を失ってしまっているのが現状です。

被災地に持参 3月11日の震災の時、私たち豊受自然農が作った乾燥野菜と味噌、そして洞爺湖の農場で湧いている天然水を被災地に持参し、とても喜ばれました。こういう時には必要なのは食料と水なのです。それも安全な食料と水が必要なのです。

3月11日以降、私たちはより深く考えました。6年から洞爺10反と静岡函南7反(1反=300坪=約992平方メートル)の2か所で自然農をやっていたのですが、本腰を入れた時期が来たと思いい、2011年11月に農業生産法人日本豊受自然農株を立ち上げました。

この成立には地元役場の協力を頂きました。私以外に総勢10名の農民がおり、私たちは喜んで働

き、作物ができたことにありがたく感謝し、土壌菌やカブトムシの幼虫、ミミズが生きている土を最も大事にし、そして自然をいじめない事をモットーとしております。日々大いなるものの自然に逆らわず圃場で働かせてもらっています。

3つが必要 環境破壊は何も農業、人工肥料、遺伝子組み換えの種の乱用だけではない、その場で働く人々の想いも影響します。いやいや働いては、自然を憎んでいては、良い作物はできません。働く喜び、希望、感謝を持って農業を行うことがとても大事になります。それは作った作物は安全であること、流通に乗せられること、そして売れること、3つが必要になります。

これからは作物を作っている農民がその主権を持つべきであると思えます。自分たちで作り自分たちで売っていくために

には常時供給も含め、農民同士が集まり、力を合わせる必要があると思えます。また買う側にも教育をしなければなりません。少しばかり高くても形がバラバラでも、少々虫に食われていても安心して野菜や果物を選択して行く事によって自然を破壊する農業から自然を友として共存できる農業に変わっていくはずで

す。また、その様な野菜には大切なミネラルがふんだんにあります。

本来の姿に 私はヨーロッパで多く利用されている自然療法の本メオパシー療法(同種療法)を英国で学び、1997年に本格的に日本に導入しました。自己治療力を増進するホメオパシーは希釈(薄め)・振盪(叩いて)の技術によって人、動物、食物、自然環境にやさしく、その物たちを本来の姿に戻し、私たちはホメオパシーと植物発酵液を使った土壌作りをしており、土も本来の土壌菌が一杯いる元の状態に戻しています。

また、人を見る時はホメオパス(同種療法師)として、ホメオパシー療法だけでなく、食事の指

導、賢く生きるための指導、心を浄化するための指導を共に進めております。その中で食が悪いために、いくらホメオパシーをやっても治っていかない方々に、自然農の野菜に変えたことにより改善が見られたことも多くありました。農業や植物ホルモン剤、人工肥料、そして加工する時の防腐剤や人工旨味による食原病があることに気づいたのです。

本当の味を 日本国民に本当の野菜、果物、ハーブの味を知ってもらいたく、また、自然をとても大事に思っている私たち自身から農業を立ち上げました。そして今、私たちの野菜は飛ぶように売れているのです。日本復興の鍵は、江戸時代、明治、昭和の初期に行われていた、自然型農業の復興なくしてはありえないと思っております。生きた生けるものが心も体も健康に健やかに生きられることを心から願っております。私たちの農業方針に賛同してもらえれば農民の皆さんと力を合わせて日本の自然型農業復興を共に進めたいと思っております。

日本豊受自然農株は、第13回JPHMAコングレス「ホメオパシーとメタサイエンス」を応援しています

# 日本復興の鍵は日本古来の自然型農業の復興にあり

自然は大事  
自然はおいしい  
自然は健康

日本豊受自然農株は、第13回JPHMAコングレス「ホメオパシーとメタサイエンス」を応援しています

毎週、自然農の朝摘み新鮮野菜をお届け。豊受自然農園セットをネット販売中  
詳しくは [豊受自然農 検索 URL http://www.toyouke.com/](http://www.toyouke.com/)

農業生産法人 日本豊受自然農株式会社 NIPPON TOYOUKE natural farming Co., Ltd.  
〒419-0107 静岡県田方郡函南町平井 1741-01 TEL: 055-945-0210

第13回 日本ホメオパシー医学協会 学術大会  
JPHMA コングレス

病気の根源となる  
気の世界を治癒させるホメオパシー療法  
その症例発表と科学を超えたメタサイエンスを伝える

ホメオパシーと  
メタサイエンス

会場 東京・ベルサール神田  
会期 二十二年九月二十九日(土)  
三十日(日)

大会長 由井寅子 日本ホメオパシー医学協会(同種療法)会長・代表  
出典者 飯島秀行 一般社団法人ホメオパシー療法研究会 理事長  
川田 薫 川田研究所代表 理事  
高橋正好 株式会社 産業技術総合研究所 工学博士  
宮崎 望 農学博士 農学博士 農学博士 農学博士 農学博士  
主催 一般社団法人 日本ホメオパシー学会 日本ホメオパシー医学協会  
共催 一般社団法人 日本ホメオパシー学会 日本ホメオパシー医学協会

日本ホメオパシー医学協会 〒154-0001 東京都目黒区東山 27-30-14  
TEL: 03-3779-7411 FAX: 03-3779-7412  
Japanese Homeopathy Medical Association URL: <http://jphma.org> E-mail: [congress@jphma.org](mailto:congress@jphma.org)